

倉庫番頭  
BT-600 操作マニュアル

平成 27 年 11 月作成

株式会社 インターメディア・プランニング

## 目次

入庫処理.....	3
出庫処理.....	4
棚卸処理.....	5
棚移動処理.....	6
既定値.....	7
既定値 2.....	9
検索処理.....	10
履歴.....	11
ハンディ説明.....	12

## 入庫処理



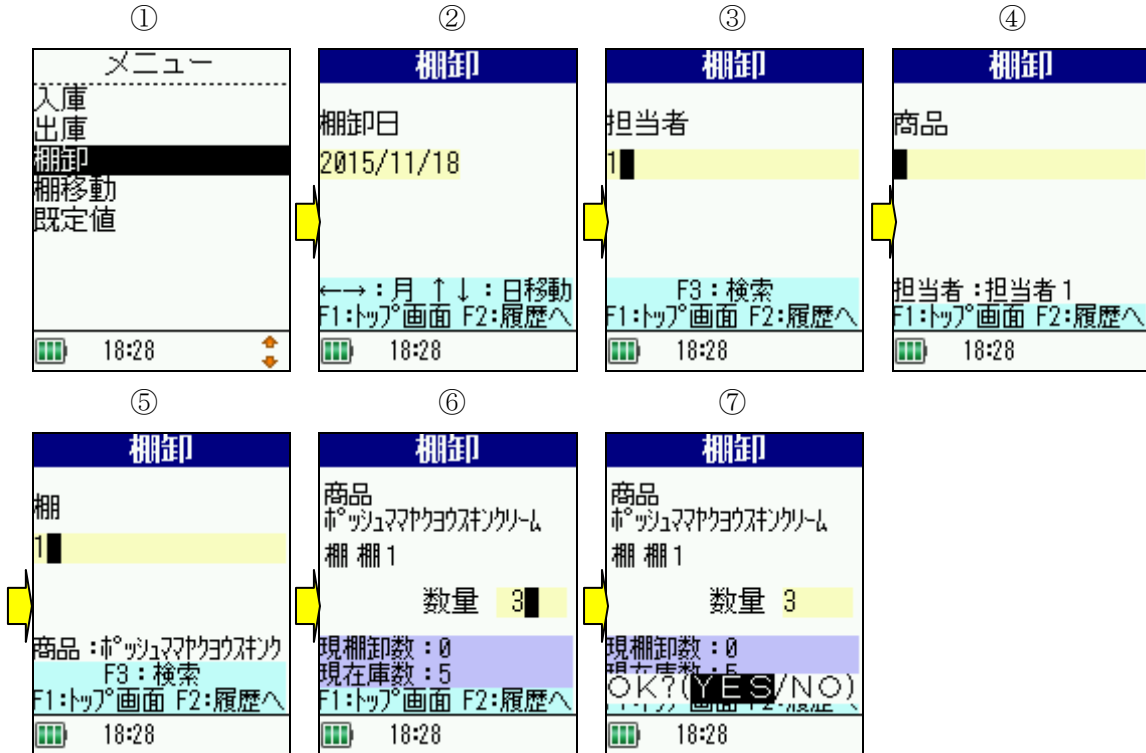
- ① 入庫を選択して、[ENT]
- ② 入庫日を選択して、[ENT]。上下左右キーで、日付変更
- ③ 担当者コードを入力して、[ENT]
- ④ 伝票番号を入力して、[ENT]。伝票番号は空白でも構いません。
- ⑤ 商品コードをスキャン、または手入力し、[ENT]
- ⑥ 棚コードを入力して、[ENT]
- ⑦ 数量を入力して、[ENT]
- ⑧ この情報で問題がない場合、[YES]を選んで[ENT]→商品コードスキャンに戻ります。  
修正がある場合、[NO]を選んで[ENT]→数量入力に戻ります。

## 出庫処理



- ① 出庫を選択して、[ENT]
- ② 出庫日を選択して、[ENT]。上下左右キーで、日付変更
- ③ 担当者コードを入力して、[ENT]
- ④ 伝票番号を入力して、[ENT]。伝票番号は空白には出来ません。
- ⑤ 商品コードをスキャン、または手入力し、[ENT]  
 入力した商品の出庫指示がある、出庫指示残がある場合、次の処理に移動します。
- ⑥ 棚コードを入力して、[ENT]
- ⑦ 数量を入力して、[ENT]
- ⑧ この情報で問題がない場合、[YES]を選んで[ENT]→商品コードスキャンに戻ります。  
 修正がある場合、[NO]を選んで[ENT]→数量入力に戻ります。

## 棚卸処理



- ① 棚卸を選択して、[ENT]
- ② 棚卸日を選択して、[ENT]。上下左右キーで、日付変更
- ③ 担当者コードを入力して、[ENT]
- ④ 商品コードをスキャン、または手入力し、[ENT]
- ⑤ 棚コードを入力して、[ENT]
- ⑥ 数量を入力して、[ENT]
- ⑦ この情報で問題がない場合、[YES]を選んで[ENT]→商品コードスキャンに戻ります。  
修正がある場合、[NO]を選んで[ENT]→数量入力に戻ります。

## 棚移動処理



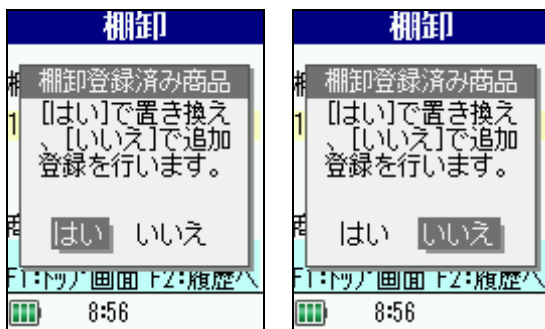
- ① 棚移動を選択して、[ENT]
- ② 棚移動日を選択して、[ENT]。上下左右キーで、日付変更
- ③ 担当者コードを入力して、[ENT]
- ④ 商品コードをスキャン、または手入力し、[ENT]
- ⑤ 移動元棚コードを入力して、[ENT]
- ⑥ 移動先棚コードを入力して、[ENT]
- ⑦ 数量を入力して、[ENT]
- ⑧ この情報で問題がない場合、[YES]を選んで[ENT]→商品コードスキャンに戻ります。  
修正がある場合、[NO]を選んで[ENT]→数量入力に戻ります。

# 既定値



説明は次ページ

- ① 既定値を選択して、[ENT]
- ② 担当者の初期値コードを入力して、[ENT]  
ここで指定したコードは、各処理の担当者コードの初期値となります。
- ③ 出庫時に得意先の入力を使用するか否か、上下キーで選択。  
得意先入力を使用する場合、⑤へ。使用しない場合、④へ。
- ④ 使用しない場合にデフォルトで指定するコードを指定。  
空白を使用した場合、伝票に指定された得意先を固定で指定します。
- ⑤ 入庫時に仕入先の入力を使用するか否か、上下キーで選択。  
仕入先入力を使用する場合、⑦へ。使用しない場合、⑥へ。
- ⑥ 使用しない場合にデフォルトで指定するコードを指定。
- ⑦ 一度入力した商品・棚を再度入力した場合に、置き換えるか追加するか確認を行うメッセージの初期値を指定します。



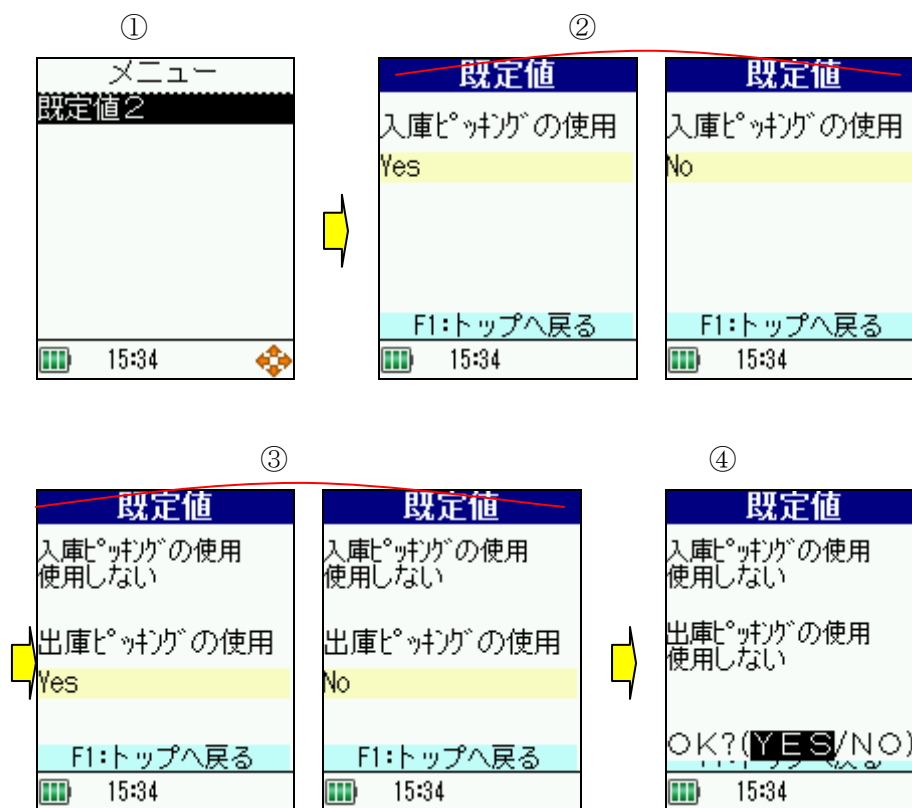
置き換え時

追加時

- ⑧ 確認を行い、問題がない場合は[YES]を選んで[ENT]→トップに戻ります。  
修正がある場合、[NO]を選んで[ENT]→⑦に戻ります。



## 既定値 2



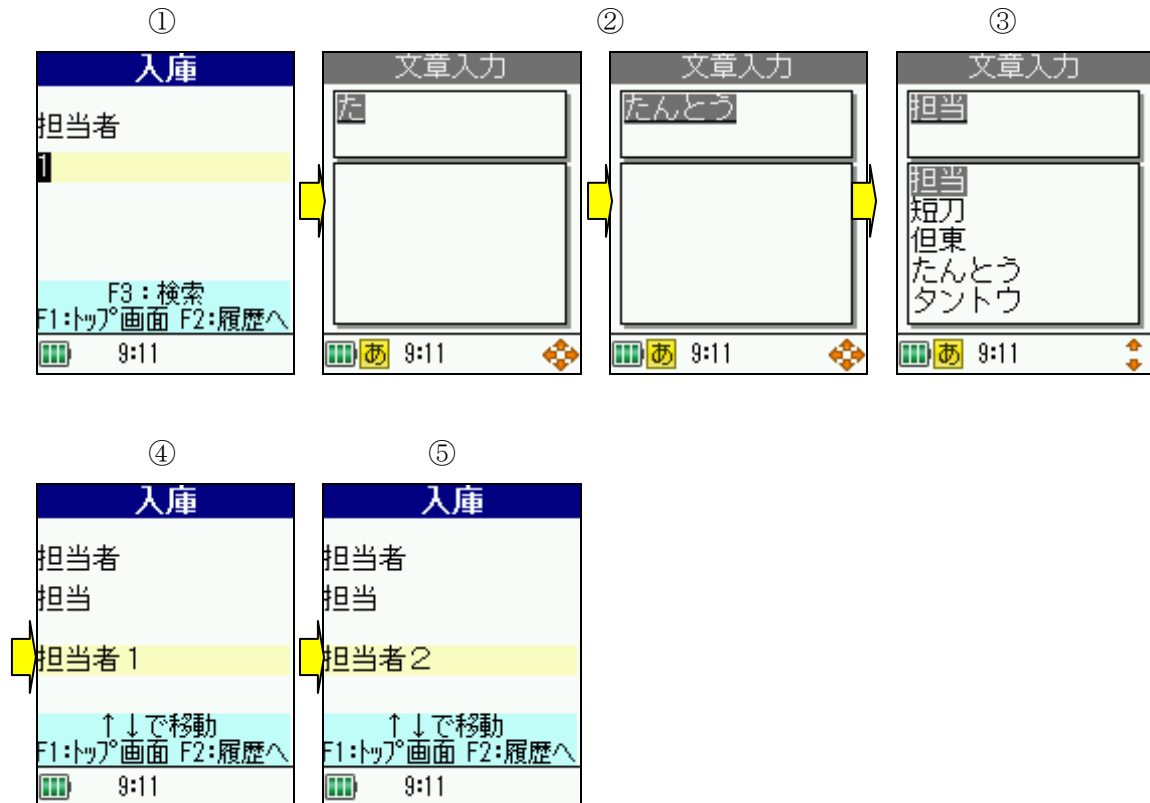
- ① 既定値 2 を選択して、[ENT]
- ② 在庫のピッキングを使用するかしないかを上下キーで選択し、[ENT]
- ③ 出庫のピッキングを使用するかしないかを上下キーで選択し、[ENT]
- ④ 確認を行い、問題がない場合は[YES]を選んで[ENT]→トップに戻ります。  
修正がある場合、[NO]を選んで[ENT]→③に戻ります。

※ ②、③で「使用する」にした場合、在庫・出庫を入力する際に伝票番号の入力が必須になり、且つ、指示データに登録された商品のみしか入力できません。

※ 指示のない商品を入力した場合、指示された数量を入力し終えた商品をスキャンしても、次の画面に進まないようになっています。

## 検索処理

ハンディでは、「担当者」「棚」「得意先」「仕入先」に検索機能があります。  
処理の基本は同じため、「担当者」で説明を行います。



- ① 担当者入力画面で、[F3]
- ② 日本語の入力画面になるため、検索したい担当者名、カナなどを入力
- ③ 携帯の要領で、下矢印で変換し、[ENT]で確定後、[ENT]で①画面に戻る（入力した文字が、コードの画面に表示されるため、そのまま[ENT]）
- ④ 入力した文字が含まれる担当者が表示されているため、上下矢印で選択して、[ENT]で確定

## 履歴

履歴編集は、「入庫」「棚移動」で行います。  
今回は、「入庫」で説明します。



- ① 入庫処理の画面（どこでも構いません）で、[F2]
- ② 編集・削除を行いたい履歴を、左右キーで選択して[ENT]
- ③ 左右キーで処理内容を選択して[ENT]
- ④ 削除を行いたい場合は、削除を選んで[ENT]
- ⑤ 編集を行いたい場合は、編集を選んで[ENT]
- ⑥ 確認のメッセージが表示されるため、[はい]を選んで[ENT]
- ⑦ 履歴を呼び出し、入庫の入力に戻ります。入力した値が初期値に入っているため、変更がない場合はそのまま[ENT]で進み、変更がある場合は打ちかえて登録してください。

※ 履歴呼び出し中は、[F1]、[F2]は使用できません。  
[ENT]で進んで、登録を完了させてください。

## ハンディ説明



### 各種共通処理

#### 全画面

- F1 押下：トップ (①) に戻る
- F2 押下：履歴表示 (P.11 参照)
- C 押下：入力文字を一文字削除
- C 長押し：前の画面に戻る
- PW 押下：画面電源 ON/OFF

#### 担当者・棚入力画面

- F3 押下：検索画面を開く (P.10 参照)

#### 各コード入力画面

- R 押下：スキャン
- トリガボタン押下：スキャン